

## 令和6年度広島県青少年のインターネット利用状況調査結果について

### 1 要旨・目的

令和6年度の調査を実施したので、その結果について報告する。

### 2 現状・背景

青少年及び保護者のインターネット利用状況について把握し、青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境づくりに向けた取組の参考とするため、令和2年度から実施している。

### 3 概要

#### (1) 調査対象

満10歳から満17歳までの青少年の保護者 483人 ※青少年への調査項目は、保護者が本人から聞き取り回答

#### (2) 調査期間

令和6年5月31日から6月1日

#### (3) 調査方法

インターネットを利用してのアンケート調査

#### (4) 調査結果

項 目	R4～6傾向	R6	R5	R4	摘 要 (数値はR6)
①インターネット利用率	横ばい (9割程度)	93.2%	94.1%	92.3%	小学生 88.1% 中学生 92.5% 高校生 98.8%
②スマートフォンでインターネットを利用している割合	増加傾向 ※R4→R6 4.1ポイント増	73.3%	71.6%	69.2%	スマホに次いで、自宅用PC・タブレット等が36.0%と上位
③自分専用のスマートフォンを利用している割合	横ばい 小学生：2割程度 中学生：6割程度 高校生：9割程度	59.4%	60.9%	59.7%	全体
		25.0%	21.3%	28.4%	上段：小学生
		60.9%	68.7%	60.0%	中段：中学生
		92.0%	92.0%	90.2%	下段：高校生
【参考】 スマートフォンでインターネットを利用していると回答した人のうち、そのスマートフォンが自分専用のものである人の割合	横ばい 小学生：6割程度 中学生：9割程度 高校生：10割近く	84.9%	86.4%	86.7%	全体
		55.6%	50.7%	63.9%	上段：小学生
		85.2%	91.2%	87.6%	中段：中学生
		98.7%	98.0%	96.7%	下段：高校生
④インターネットの適正利用に関する学習経験がある割合 (青少年・保護者)	青少年・保護者： 横ばい (5割程度)	45.1% 50.9%	49.1% 50.7%	46.6% 46.4%	上段：青少年 下段：保護者
⑤インターネット利用のルールを決めている割合 (保護者)	横ばい (6割程度)	62.7%	63.5%	65.8%	小学生 71.6% 中学生 67.1% 高校生 50.6%
⑥フィルタリング認知度 (保護者)	「知っていた」と「なんとなく知っていた」を合わせると8～9割で推移 ※R4→R6 「知っていた」は7.2ポイント減	84.0%	87.3%	89.6%	上段と下段の合計
		36.6% 47.4%	37.6% 49.7%	43.8% 45.8%	上段：「知っていた」 下段：「なんとなく知っていた」
⑦スマートフォンにおけるフィルタリング利用率	横ばい (3割程度)	30.5%	31.1%	30.6%	

※ スマートフォン：国調査にあわせ、格安スマホ、機能限定スマホ及び子供向けスマホを含めることとする（未契約スマホは除く）

## (5) 課題分析

### ア スマートフォン利用の増加及び利用の低年齢化に対し、学習経験が不足

自分専用のスマートフォン利用率が、学校種が上がるにつれ高くなっている。

一方で、インターネット適正利用に関する学習経験のある青少年、保護者の割合は5割程度にとどまり、約半数の青少年及び保護者が利用のルールや危険性を学ばないままインターネットを利用している状況にある。

### イ フィルタリング利用率は横ばい

フィルタリング認知度のうち「知っていた」の割合は3年間で7.2ポイント減少し、フィルタリング利用率は3年間3割前後で横ばいである。フィルタリングについての十分な知識がないため利用していないという状況が考えられる。

フィルタリングを利用していない理由として、「子供を信用している」が最も高いが、その他、「子供が使いたいサービスやアプリがフィルタリングで制限される」や「フィルタリングの設定の複雑さ」も高くなっており、フィルタリングの重要性の周知とあわせて、カスタマイズ機能の利用の促進も重要だと考えられる。

通信業者へのヒアリングにおいて、契約時のフィルタリング加入率は約7～8割と高い割合を示しているため、フィルタリングを利用することにより制限がかかる等の理由から、フィルタリング加入後に解約されるケースが多いと推測される。

## (6) 今後の対応

9月定例会に提案中の広島県青少年健全育成条例の改正に伴う広報啓発を行い、フィルタリング利用の促進を図るとともに、青少年及び保護者に対して学習機会を提供するなど、引き続きインターネットの適正利用に向けて取り組む。

### ア フィルタリングの利用促進のため、広島県青少年健全育成条例改正案を提案

青少年がインターネットを介した被害に遭うことを防止するため、「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律」の規定を補完して、フィルタリング利用の促進を図るため、保護者に対し、フィルタリングを利用しない場合における具体的な手続規定を設ける等の所要の条例改正案を9月定例会に提案しており、今後、学校やPTA等の関係機関と連携して改正内容の広報・啓発を行う。

### イ 学習機会の提供

学校を通じた青少年・保護者向け啓発資料の配付や、市や国と連携したインターネット利用講座の開催など、引き続き、青少年及び保護者に対してインターネット適正利用に関する広報・啓発を行っていく。

## 4 その他

県ホームページ「令和6年度広島県青少年のインターネット利用状況調査結果」

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/seisyounen-kennzennikusei/internet-research-r6.html>

# 令和6年度 広島県青少年の インターネット利用状況調査【結果】

令和6年9月  
広島県 環境県民局 県民活動課

# 目次

---

調査概要	2
1 青少年のインターネット利用状況	
(1) インターネット利用率・利用機器	3
(2) 機器の専用・共用	4
(3) 利用内容	5
(4) 利用時間	6
2 インターネット利用に関する家庭のルールの有無	7
3 子供のインターネット利用に関する保護者の取組	8
4 インターネット利用に関する啓発や学習の経験	
(1) 青少年	9
(2) 保護者	10
5 フィルタリングについて	11

# 調査概要

## 1 調査目的

青少年及び保護者のインターネット利用状況について把握し、青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境づくりに向けた取組の参考にする。（「青少年」とは、満10歳から満17歳にある者をさし、その保護者を「保護者」と表記する。）

## 2 調査期間

令和6年5月31日～6月1日

## 3 調査方法

インターネットパネル※を利用してのアンケート調査

※ 調査会社の登録会員に対して、WEB画面上のアンケートなどのリサーチを実施する手法

## 4 調査対象

満10歳から満17歳までの青少年の保護者（483人）

※青少年への調査項目は、保護者が本人から聞き取り回答

区分	全体	小学生	中学生	高校生
男	240人	80人	80人	80人
女	243人	80人	81人	82人
計	483人	160人	161人	162人

## 5 その他

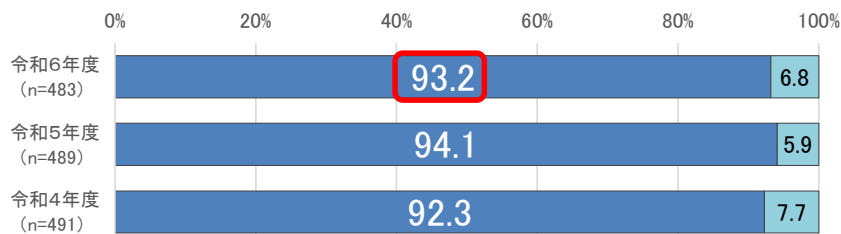
- (1) 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのために、百分率の合計が100%にならないことがある。
- (2) 質問文の中に、複数回答が可能な質問があるが、その場合、回答の合計は調査数を上回ることがある。
- (3) 図中の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している場合がある。
- (4) グラフ、図表、文中に示すnは、比率算出上の基数（標本数）を表している。
- (5) その他や自由意見については、読みやすさ等を考慮し、文章の表現を一部変更し掲載している。

# 1 (1) 青少年のインターネット利用状況（インターネット利用率、利用機器）

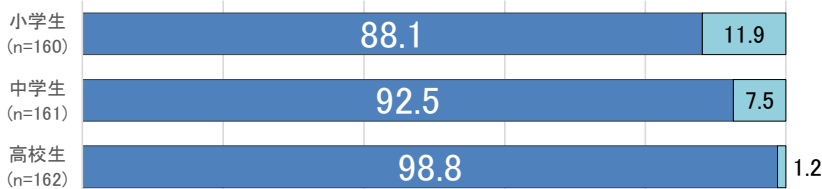
- ▶ 青少年の93.2%がインターネットを利用していると回答。[令和5年度：94.1%、▲0.9ポイント]
- ▶ 学校種別では、小学生の88.1%、中学生の92.5%、高校生の98.8%がインターネットを利用していると回答した。
- ▶ インターネットを利用する機器は、「スマートフォン」との回答が73.3%と最も高く、「自宅用のパソコンやタブレット等」（36.0%）、「学校から配付・指定されたパソコンやタブレット等」（35.4%）が上位。
- ▶ インターネット利用機器のうちスマートフォン利用率は、小学生(47.5%)、中学生(74.5%)、高校生（97.5%）と学校種が上がるにつれ高くなっている。

※インターネット利用率、利用機器は、保護者が子供の状況について回答したものの

○インターネット利用率



【学校種別（令和6年度）】



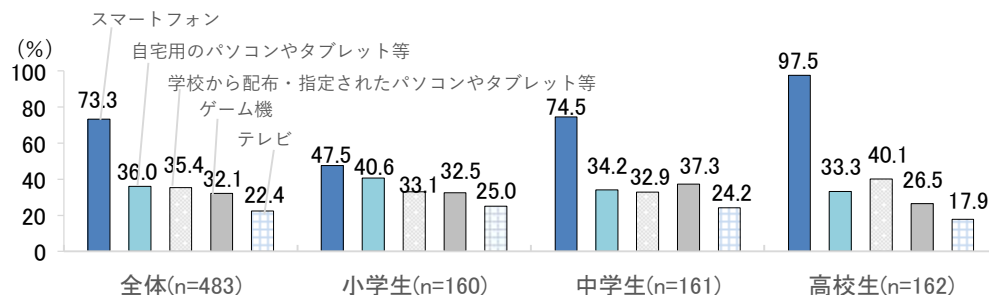
■ インターネットを利用している □ インターネットを利用していない

○インターネット利用機器

(%)

区分	令和6年度 (n=483)	令和5年度 (n=489)	令和4年度 (n=491)
スマートフォン	73.3	71.6	69.2
スマートフォン	60.9	58.5	59.3
いわゆる格安スマートフォン	11.0	11.9	9.0
機能限定スマートフォンや子供向けスマートフォン	1.4	1.2	1.0
契約していないスマートフォン	9.3	9.4	9.8
携帯電話	0.6	-	2.0
自宅用のパソコンやタブレット等	36.0	40.9	39.5
学校から配布・指定されたパソコンやタブレット等	35.4	36.2	31.2
ゲーム機	32.1	30.3	28.7
テレビ	22.4	21.5	19.1

【インターネット利用機器 学校種別（令和6年度）】※上位5位の機器



# 1(2) 青少年のインターネット利用状況（機器の専用・共用）

▶ 自分専用のスマートフォンでインターネットを利用する青少年の割合は59.4%となっている。

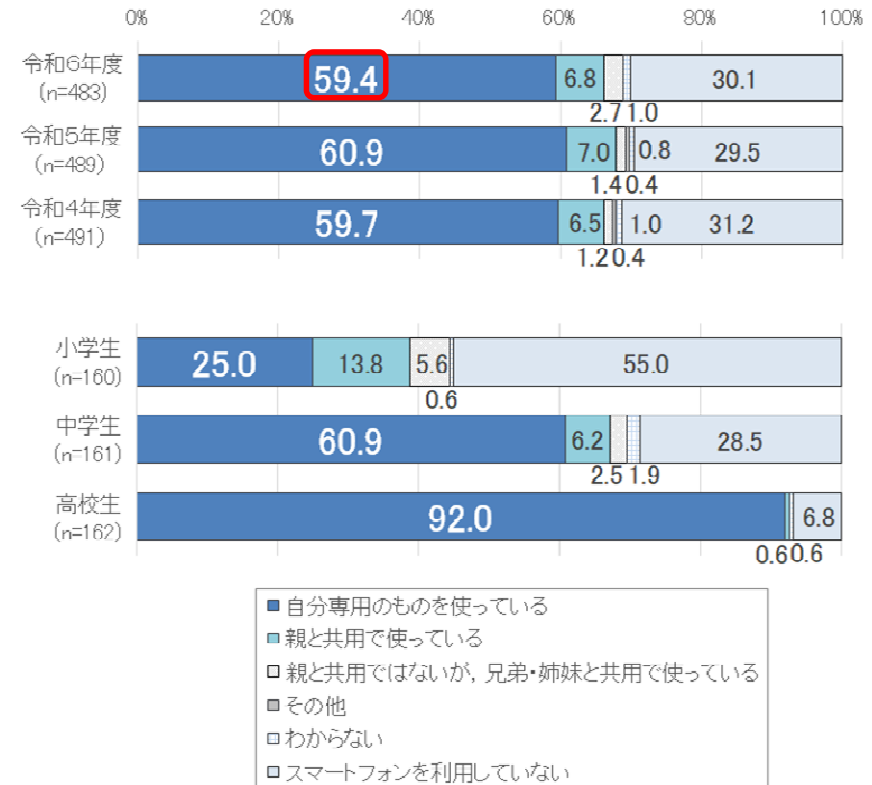
[令和5年度：60.9%、▲1.5ポイント]

▶ 学校種別では、小学生(25.0%)、中学生(60.9%)、高校生(92.0%)と学校種が上がるにつれ高くなっている。

○青少年の各機器の専用・共用状況（令和6年度）  
n=483

区分	（%）				
	自分専用	親と共用	兄弟・姉妹と共用	その他	わからない
スマートフォン	59.4	6.8	2.7	-	1.0
スマートフォン	52.4	5.6	1.7	-	0.8
いわゆる格安スマートフォン	5.8	1.0	1.0	-	0.2
機能限定スマートフォンや子供向けスマートフォン	1.2	0.2	-	-	-
契約していないスマートフォン	6.4	1.7	2.5	0.2	-
携帯電話	1.2	-	0.4	0.2	-
自宅用のパソコンやタブレット等	14.5	16.4	3.7	0.2	-
ゲーム機	14.3	7.2	7.7	0.4	-
テレビ	0.8	17.0	0.8	-	0.6

○スマートフォンの専用・共用状況



※ 以降の「スマートフォン」については、格安スマートフォン、機能限定スマートフォン及び子供向けスマートフォンを含むものとする。  
(契約していないスマートフォンは除く)

# 1(3) 青少年のインターネット利用状況（利用内容）

▶ インターネットを利用する内容は、「動画を見る」との回答が79.4%と最も多く、「ゲームをする」(67.1%)、「検索する」(59.1%)が上位。 [令和5年度：「動画を見る」(79.9%)、「ゲームをする」(64.1%)、「検索する」(63.7%) ]

○青少年のインターネットの利用内容（いずれかの機器・スマートフォン）

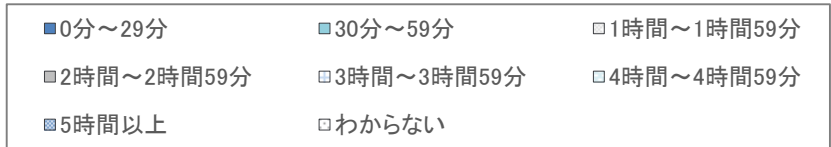
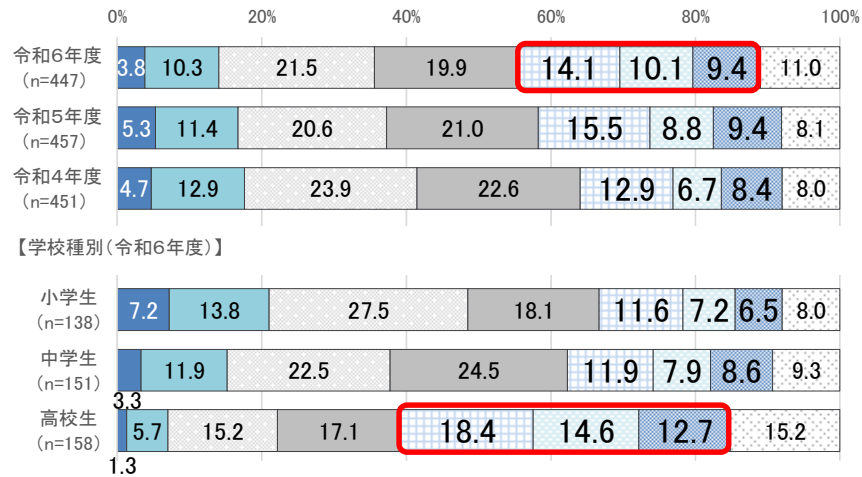
		(%)												
区分		投稿やメッセージ交換をする	ニュースをみる	検索する	地図を使う	音楽を聴く	動画を見る	読書をする	マンガを読む	ゲームをする	買い物をする	勉強をする	撮影や制作記録をする	その他
いずれかの機器	【経年比較】													
	令和6年度(n=447)	53.5	28.4	59.1	26.6	51.2	79.4	11.9	23.0	67.1	7.8	47.0	17.7	6.5
	令和5年度(n=457)	54.3	29.8	63.7	24.3	53.2	79.9	9.8	26.0	64.1	7.9	47.3	16.0	3.5
	令和4年度(n=451)	53.2	30.4	61.6	26.2	52.8	80.7	6.2	21.1	64.3	5.1	49.0	17.1	7.1
	【学校種別(令和6年度)】													
	小学生(n=138)	26.1	20.3	47.1	18.8	29.7	71.7	8.7	8.7	67.4	2.9	44.9	15.2	10.1
	中学生(n=151)	54.3	22.5	53.0	19.2	50.3	76.2	11.9	23.2	67.5	4.6	35.8	14.6	4.6
高校生(n=158)	76.6	41.1	75.3	40.5	70.9	89.2	14.6	35.4	66.5	15.2	59.5	22.8	5.1	
スマートフォン	【経年比較】													
	令和6年度(n=338)	61.8	30.2	61.5	29.3	56.8	79.3	10.7	26.6	60.1	8.3	26.0	14.2	2.1
	令和5年度(n=345)	64.9	29.6	62.6	27.8	58.8	78.6	9.3	30.7	56.2	8.1	25.8	14.5	0.9
	令和4年度(n=338)	63.6	28.1	59.2	26.0	57.7	76.3	6.2	23.1	54.7	4.4	30.8	15.4	2.7
	【学校種別(令和6年度)】													
	小学生(n=72)	33.3	25.0	41.7	25.0	27.8	59.7	9.7	9.7	59.7	4.2	8.3	12.5	5.6
	中学生(n=115)	58.3	20.0	54.8	16.5	53.9	77.4	7.0	24.3	55.7	1.7	21.7	9.6	1.7
高校生(n=151)	78.1	40.4	76.2	41.1	72.8	90.1	13.9	36.4	63.6	15.2	37.7	18.5	0.7	



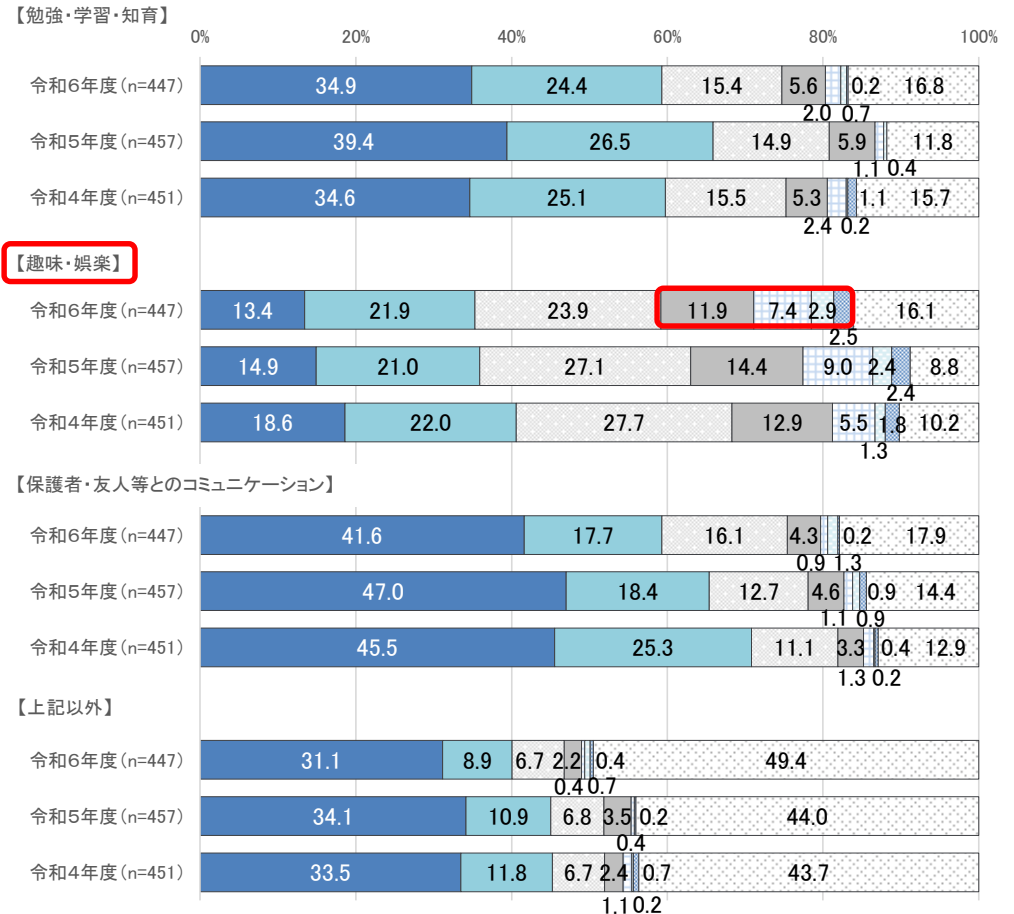
# 1(4) 青少年のインターネット利用状況（利用時間）

- ▶ インターネットの利用時間は、『3時間以上』の割合が33.6%。[令和5年度：33.7%、▲0.1ポイント]
- ▶ 学校種別では、『3時間以上』の割合が高校生で45.7%と最も高くなっている。
- ▶ 目的ごとの利用時間では、『2時間以上』の割合が「趣味・娯楽」で24.7%と最も高くなっている。

○機器の合計利用時間



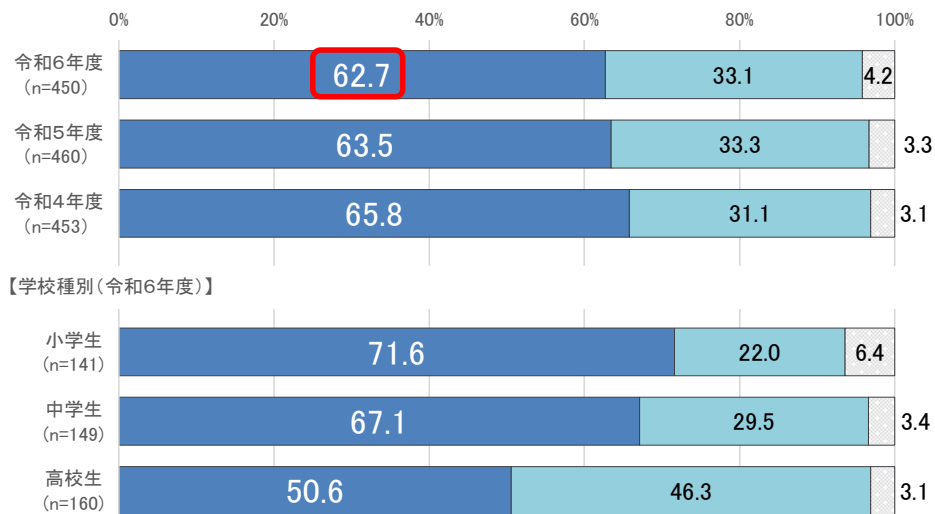
○目的別利用時間



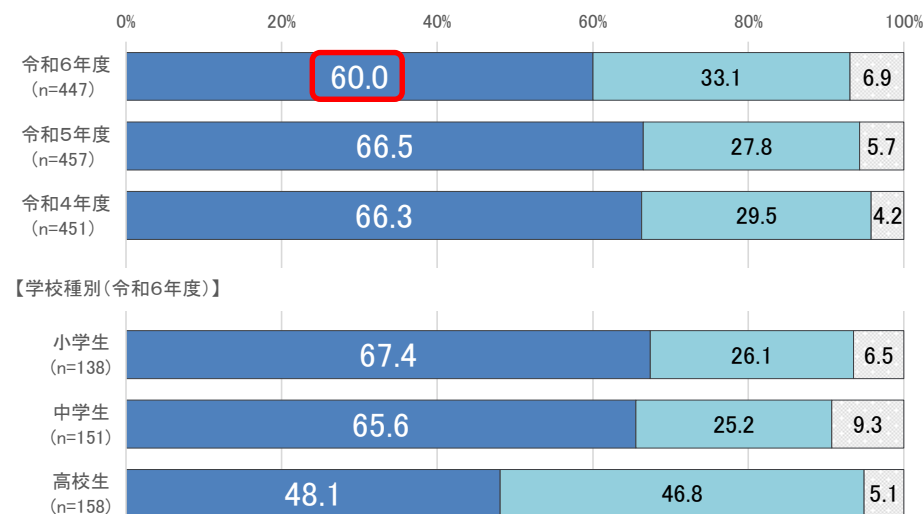
## 2 インターネット利用に関する家庭のルールの有無

- ▶ 「ルールを決めている」認識について、保護者（62.7%）と青少年（60.0%）で大きな差はみられない。  
[令和5年度：保護者63.5%、▲0.8ポイント、青少年66.5%、▲6.5ポイント]
- ▶ 学校種別では、学校種が上がるにつれ、保護者、青少年ともに「ルールを決めている」認識が低くなる。

○ルールの有無に関する保護者の認識



○ルールの有無に関する青少年の認識



■ルールを決めている    □ルールを決めていない    □わからない

### 3 子供のインターネット利用に関する保護者の取組

- ▶ スマートフォンを利用する青少年の保護者の77.7%が、いずれかの方法で子供のインターネット利用を管理していると回答。  
[令和5年度：78.6%、▲0.9ポイント]
- ▶ 学校種別では、いずれかの方法で管理していると回答した保護者の割合は、学年種が上がるにつれ低くなっている。
- ▶ 実施している取組では、「利用してもよい時間や場所を決めて使わせている」との回答が34.7%と最も高くなっているものの、令和5年度調査（42.0%）を7.3ポイント下回っている。
- ▶ 「フィルタリングを使っている」割合は30.5%。[令和5年度：31.1%、▲0.6ポイント]

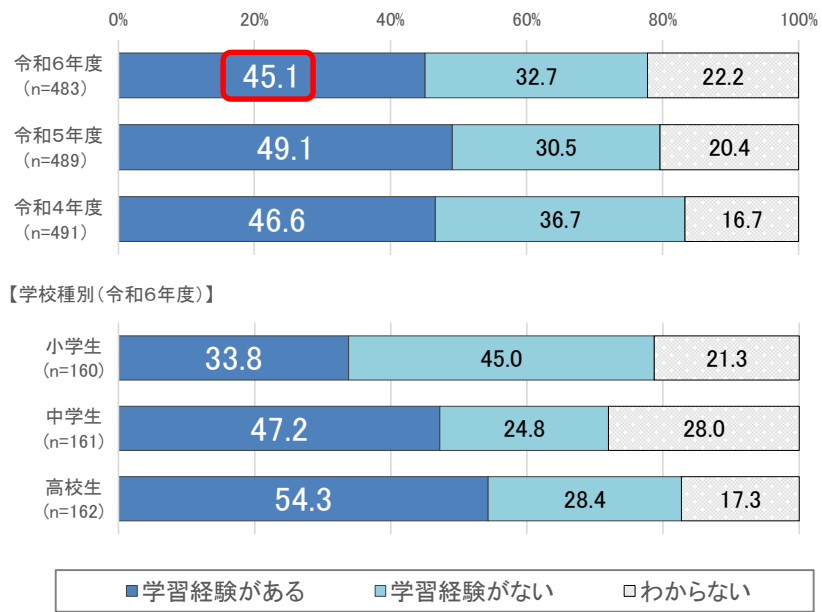
○子供のインターネット利用に関する保護者の取組（スマートフォン）

区分	管理している（計）	スマートフォン利用者における管理方法の内訳 ※複数回答可										子供のインターネット利用の管理は行っていない
		距離の前（画面が見える）	利用場所を決めて使わせている	対象年齢に合わせた使用	時間帯（内容）を把握している	提供しているサービス（OS事業者含む）	機器の設定（OS時間管理）	フィルタリングを使っている	OS事業者提供コンテンツを利用している	課金管理を行っている	その他の目的	
【経年比較】												
令和6年度 (n=354)	77.7	15.5	34.7	30.8	22.9	12.4	30.5	6.2	16.9	22.3		
令和5年度 (n=350)	78.6	18.9	42.0	29.1	20.0	12.9	31.1	8.0	18.3	21.4		
令和4年度 (n=340)	76.8	19.1	36.5	26.8	18.2	10.6	30.6	5.6	16.8	23.2		
【学校種別（令和6年度）】												
小学生 (n=76)	94.7	28.9	43.4	36.8	35.5	15.8	30.3	9.2	13.2	5.3		
中学生 (n=120)	82.5	18.3	44.2	36.7	29.2	15.8	30.8	9.2	19.2	17.5		
高校生 (n=158)	65.8	7.0	23.4	23.4	12.0	8.2	30.4	2.5	17.1	34.2		

# 4(1) インターネット利用に関する啓発や学習の経験（青少年）

- ▶ インターネット利用に関する学習経験がある青少年は、45.1%。 [令和5年度：49.1%、▲4.0ポイント]
- ▶ 学校種別では、学習経験がある青少年の割合は、学校種が上がるにつれ高くなっている。
- ▶ 啓発や学習を受けた機会では、「学校・保育所・幼稚園等」との回答が90.4%と最も高くなっている。  
[令和5年度：88.8%、+1.6ポイント]

○青少年のインターネット利用に関する学習経験の有無



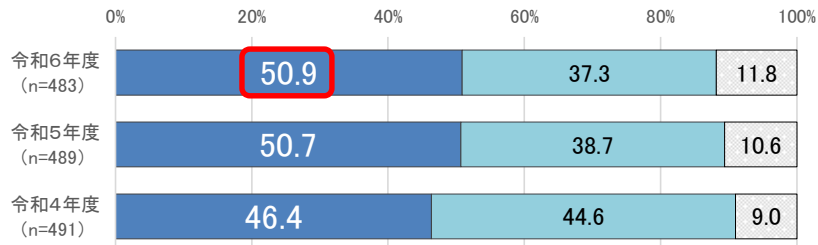
○青少年のインターネット利用に関する啓発や学習を受けた機会

区分	学校・保育所・幼稚園等	親（保護者）	兄弟・姉妹	機器の購入時の販売員	機器の購入時の資料	友達	テレビや本・パンフレットなど	インターネット	その他
【経年比較】									
令和6年度 (n=218)	90.4	40.4	6.9	5.5	2.8	8.3	10.1	10.1	-
令和5年度 (n=240)	88.8	37.1	4.6	4.6	1.3	11.7	8.3	8.8	0.4
令和4年度 (n=229)	87.8	41.5	3.1	5.7	2.2	7.0	9.2	11.8	-
【学校種別(令和6年度)】									
小学生 (n=54)	79.6	44.4	9.3	5.6	3.7	5.6	7.4	13.0	-
中学生 (n=76)	94.7	40.8	5.3	1.3	2.6	6.6	9.2	6.6	-
高校生 (n=88)	93.2	37.5	6.8	9.1	2.3	11.4	12.5	11.4	-

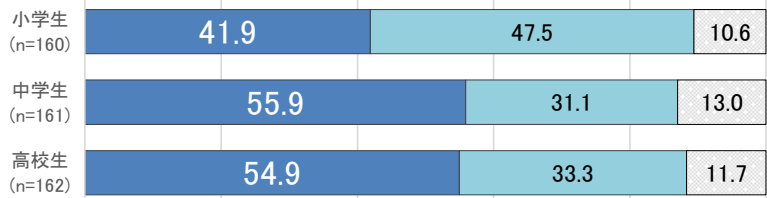
# 4(2) インターネット利用に関する啓発や学習の経験（保護者）

- ▶ インターネット利用に関する学習経験がある保護者は、50.9%。[令和5年度：50.7%、+0.2ポイント]
- ▶ 啓発や学習を受けた機会では、「学校や保育所・幼稚園等の保護者会やPTAの会合など」との回答が51.2%と最も多い。[令和5年度：52.8%、▲1.6ポイント]

○保護者自身のインターネット利用に関する学習経験の有無



【学校種別(令和6年度)】



■ 学習経験がある    □ 学習経験がない    □ わからない

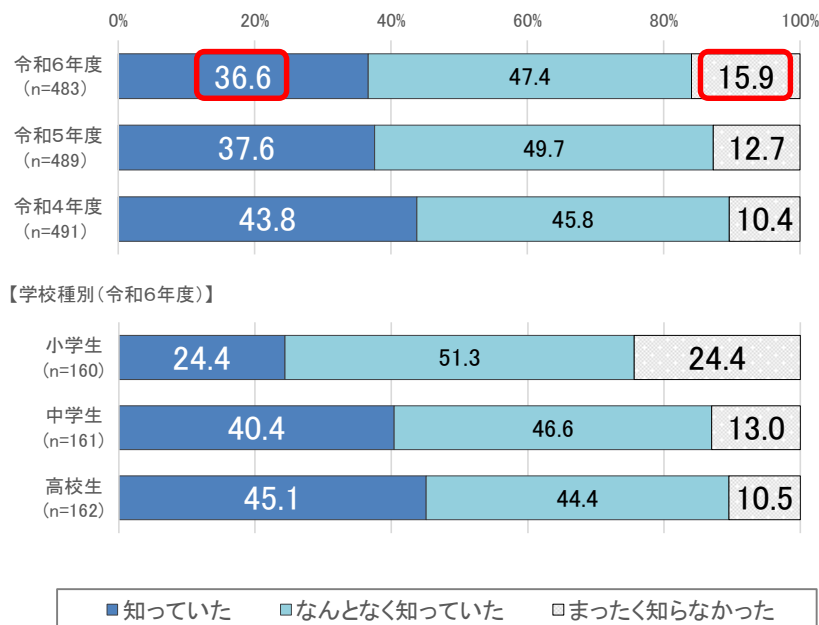
○保護者自身のインターネット利用に関する啓発や学習を受けた機会

区分	P T A の 会 合 な ど	学 校 や 保 育 所 ・ 幼 稚 園 等 の 保 護 者 会 や 啓 発 資 料 な ど	講 座 ・ 地 方 公 共 団 体 や 民 間 団 体 が 行 う	病 院 ( 産 科 ・ 小 児 科 等 )	機 器 の 購 入 時 の 販 売 員	機 器 の 購 入 時 の 資 料	友 人	保 護 者 同 士 の 会 話	テ レ ビ や 本 ・ パ ン フ レ ッ ト な ど	イ ン タ ー ネ ッ ト	保 護 者 自 身 が 生 徒 ・ 学 生 の 時 に ・ 学 校 等 で 説 明 を 受 け た	(%)
												そ の 他
【経年比較】												
令和6年度 (n=246)	51.2	39.4	10.2	2.0	6.9	8.5	8.9	15.9	24.8	30.5	7.7	0.4
令和5年度 (n=248)	52.8	39.5	5.6	1.6	3.6	6.5	9.3	18.1	25.8	31.0	9.7	1.2
令和4年度 (n=228)	58.8	46.5	4.4	0.9	7.9	5.7	8.8	19.3	30.7	35.5	7.5	0.9
【学校種別(令和6年度)】												
小学生 (n=67)	43.3	35.8	17.9	3.0	7.5	9.0	14.9	16.4	23.9	40.3	4.5	1.5
中学生 (n=90)	48.9	38.9	7.8	1.1	5.6	4.4	4.4	15.6	24.4	30.0	7.8	-
高校生 (n=89)	59.6	42.7	6.7	2.2	7.9	12.4	9.0	15.7	25.8	23.6	10.1	-

# 5 フィルタリングについて

- ▶ 保護者のフィルタリングの認知度について、「知っていた」36.6%、「まったく知らなかった」15.9%。  
[令和5年度：「知っていた」37.6%、▲1.0ポイント、「まったく知らなかった」12.7%、+3.2ポイント]
- ▶ 保護者が、子供の使用するスマートフォンにフィルタリングを利用しない理由は、「インターネットやスマートフォンの使い方について、子供を信用しているから」との回答が47.0%と最も多い。[令和5年度：48.9%、▲1.9ポイント]

○フィルタリングの認知度



○子供の使用するスマートフォンにフィルタリングを利用しない理由

区分	インターネットやスマートフォンを信用しているから	インターネットやスマートフォンを管理できると思うから	子供の適切なインターネット利用を管理できると思うから	フィルタリングを利用しないから	子供が利用しているアプリが制限されたり、利用できないから	フィルタリングの設定やアプリが難しいから	フィルタリングの設定やアプリがわからないから	フィルタリングの必要性がわからないから	子供に頼まれたから	や迂回する方法がないから	フィルタリングを利用しても解除と思わないから	フィルタリングが何か知らないから	フィルタリングの利用にお金がかかると思ったから	購入時に販売業者から説明を受けなかったから	その他の理由でフィルタリングが不要だと思うから
【経年比較】															
令和6年度 (n=266)	47.0	25.2	12.4	9.8	5.3	3.0	10.5	7.5	1.9	3.0	2.6	4.6	1.5	1.5	1.5
令和5年度 (n=262)	48.9	25.6	17.9	13.0	5.0	3.1	8.8	4.2	2.7	4.6	0.4	4.6	1.9	1.5	1.5
令和4年度 (n=267)	53.6	28.5	14.2	11.2	7.1	3.4	8.6	5.6	3.0	1.9	1.5	4.6	1.9	1.5	1.5
【学校種別(令和6年度)】															
小学生 (n=67)	34.3	22.4	10.4	13.4	11.9	4.5	6.0	9.0	1.5	4.5	1.5	4.5	1.5	1.5	1.5
中学生 (n=90)	41.1	30.0	14.4	10.0	4.4	4.4	8.9	12.2	2.2	3.3	1.1	4.6	1.9	1.5	1.5
高校生 (n=109)	59.6	22.9	11.9	7.3	1.8	0.9	14.7	2.8	1.8	1.8	4.6	4.6	1.9	1.5	1.5

※ 本項目の「スマートフォン」には「契約していないスマートフォン」も含む